

活動名	樹木オリエンテーリング		自然・環境	◎	
			キャリア教育	—	
概要	<p>ワークシートに記載された内容を見ながら、ネイパル森の敷地内にある樹木を注意深く観察するプログラムです。</p> <p>与えられた課題に答えていく中で、樹木についての気付きを促し、観察する力を育むとともに、身近な自然への親しみを持つことができます。宿泊棟にある、図書コーナーで事前や事後に調べることで、樹木についての理解も深められるでしょう。</p>		コミュニケーション	◎	
			体力・運動	—	
			知的・文化	◎	
			食育	—	
			荒天時	×	
時期	4～10月	時間	1時間		
対象	小学校3年生以上		人数	最大	何名でも
				1グループ	4～6名
準備物品	利用者	活動に適した服装（肌の露出がないものが望ましい）、帽子、飲み物、筆記用具			
	団体	バインダー、活動用シート（事前に当施設がデータで送付したものを印刷）			
	施設	ポンチョ、温湿度計（熱中症計）			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・職員からの説明後、活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は下見を行うなど、事前に危険箇所を把握する。 ・帽子の着用や適度な水分補給など、熱中症や日射病への対策を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・ヤブの中にはマムシがいる場合もあるため、不用意にヤブの中には入らない。 ・暴風雨および落雷など、安全を確保できない場合には実施できない。 				



活 動 名	ネイチャービンゴ		自然・環境	◎	
			キャリア教育	—	
概 要	<p>春夏秋冬の季節に合わせて作成されたビンゴカードを持ちながら、敷地内を歩き回れば、様々な発見があるでしょう。</p> <p>“見る”“触る”“聴く”“嗅ぐ”などの感覚を用いて、グループで課題を探す活動を通して、身近な自然を観察することの楽しさを感じることもできるでしょう。幼児や小学校低学年の児童がいる団体に特にお勧めしたい活動の一つです。</p>		コミュニケーション	◎	
			体力・運動	—	
			知的・文化	◎	
			食 育	—	
			荒 天 時	×	
時 期	4～10月	時 間	30分～1時間		
対 象	どなたでも		人 数	最 大	何名でも
				1グループ	4～6名
準 備 物 品	利用者	活動に適した服装（肌の露出がないものが望ましい）、帽子、飲み物、筆記用具			
	団 体	バインダー、活動用シート（事前に当施設がデータで送付したものを印刷）			
	施 設	ポンチョ、温湿度計（熱中症計）			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・職員からの説明後、活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は下見を行うなど、事前に危険箇所を把握する。 ・帽子の着用や適度な水分補給など、熱中症や日射病への対策を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・ヤブの中にはマムシがいる場合もあるため、不用意にヤブの中には入らない。 ・暴風雨および落雷など、安全を確保できない場合には、活動を実施できない。 				



活 動 名	テント泊		自然・環境	◎
			キャリア教育	—
概 要	<p>テントを設営して野外で宿泊する体験は、大地や森と一体化して、自然の中に溶け込むような感覚を味わう機会になるでしょう。</p> <p>非日常的な空間における体験は、話し合いや協力、様々な工夫を必要とする場面が豊富で、多くの教育的効果が期待できます。</p> <p>当施設におけるテント泊は、整地された敷地内で、炊事場やトイレがすぐ近くにあり、初心者にもオススメです。</p>		コミュニケーション	◎
			体力・運動	—
			知的・文化	—
			食 育	—
			荒 天 時	△
時 期	冬季間を除く	時 間	—	
対 象	どなたでも	人 数	最 大	80 名
			1 グループ	3～4 名
準 備 物 品	利用者	活動に適した服装（肌の露出がない、長袖・長ズボンが望ましい）、帽子、軍手、飲み物、ヘッドライト・懐中電灯、虫除けスプレー、雑巾、タオル 等		
	団 体	蚊取り線香、救急道具		
	施 設	テント、寝袋、テントマット、LEDランタン、ポンチョ		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・職員からの説明後、活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 			
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は下見を行うなど、事前に危険箇所を把握する。 ・帽子の着用や適度な水分補給など、熱中症や日射病への対策を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・ヤブの中にはマムシがいる場合もあるため、不用意にヤブの中には入らない。 ・暴風雨および落雷の恐れがある場合には、施設内に避難するなどの安全対策を講じる。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・午後 9 時 45 分以降は、館内への出入りができなくなるので注意が必要である。 ・翌朝の午前 8 時 45 分から、職員による後片付けの点検を行う。 ・テントが乾燥するまでには時間が必要なため、ネイパルのテントを使用する場合には、その時間も考慮に入れて計画を立てる。 			



活 動 名	野外炊事		自然・環境	—
			キャリア教育	—
概 要	<p>野外で炭を起こして調理することは、非日常的な体験であり、好奇心をかき立てるとともに、参加者間の積極的な関わりを促します。</p> <p>当施設では、定番のカレーライスやBBQのほか、北海道で人気のジンギスカンからメニューを選択することができます。</p> <p>野外炊事の前に、火起こし体験を行うことで、活動の連動性を生み出すことができるでしょう。</p>		コミュニケーション	◎
			体力・運動	—
			知的・文化	—
			食 育	◎
			荒 天 時	△
時 期	4～10月	時 間	3～4時間	
対 象	どなたでも	人 数	最 大	200名
			1グループ	4～6名
準 備 物 品	利用者	活動に適した服装（肌の露出がないものが望ましい）、帽子、軍手、飲み物、うちわ、虫除けスプレー		
	団 体	野外炊事食材 ※金額や内容は「利用のてびき集」を参照のこと 食器洗い用洗剤、スポンジ、たわし、金だわし、ふきん、キッチンペーパー、（紙やプラスチック製の皿）、（使い捨てのスプーン）、BBQ用網		
	施 設	炊事用具一式（調理器具、食器）、コンロ、コンロ台、着火道具、火バサミ、うちわ、BBQ用鉄板、割り箸		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・職員からの説明後、活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 			
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に活動するため、火起こしを行う場合には、必ず軍手を着用する。 ・帽子の着用や適度な水分補給など、熱中症や日射病への対策を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・火気を扱う際には、周囲の安全管理を行うなど、やけどには注意する。 ・包丁等を使う際には、安全に持ち運ぶとともに、扱いには注意する。 ・手洗い、食器や食材の洗浄等、食中毒対策を徹底する。 ・暴風雨および落雷の恐れがある場合には、施設内に避難するなどの安全対策を講じる。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝の午前8時45分から、職員による後片付けの点検を行う。 ・後片付けの点検の際に、鍋や食器などに汚れが残っている場合や感想が不十分な場合には、改めて洗浄と乾燥を行うこととなるため、点検時には洗剤・スポンジ・ふきんやキッチンペーパーを持参する。 ・野外炊事の進め方や注意事項をまとめた、動画資料をYouTubeに公開しているため、事前に確認しておく。 ・食材の持ち込みを希望する場合には、事前に「体験活動食材持込許可申請書」の提出を行い、施設からの許可を得る。 ・ゴミは持ち帰るか、森町指定の燃やせるゴミの袋に入れてゴミステーションに捨てること。 ・食べ残した食材や決められた場所に捨てられていないゴミが、野生生物のエサになってしまうおそれがあるため、ゴミの処理を徹底する。 			

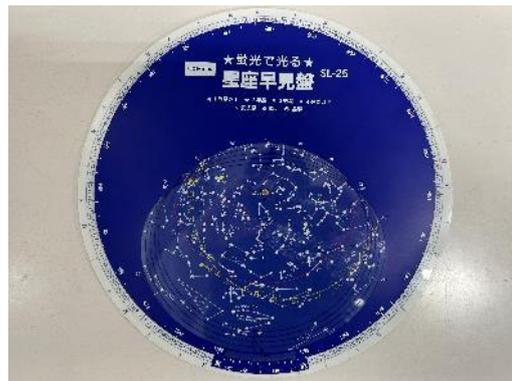
活 動 名	棒巻きパン		自然・環境	—	
			キャリア教育	—	
概 要	<p>小麦粉、ドライイースト、水などの材料を混ぜ合わせた後に生地をこね、発酵・成形・焼き上げまでの一連の流れを楽しみながら体験することができるプログラムです。</p> <p>炭火コンロを使うことで、直火ならではの美味しさや香ばしさを楽しむことができ、幼児や小学校低学年の児童のいる団体にもおススメしたい体験活動です。</p>		コミュニケーション	—	
			体力・運動	—	
			知的・文化	—	
			食 育	◎	
			荒 天 時	△	
時 期	通年	時 間	3 時間		
対 象	どなたでも		人 数	最 大	30 名
				1 グループ	4～6 名
準 備 物 品	利用者	エプロン、三角巾、軍手			
	団 体	棒巻きパン材料（木炭含）500 円／1 名分 ※4 名分（2,000 円）から注文可能 食器洗い用洗剤、スポンジ、ふきん、キッチンペーパー			
	施 設	棒巻きパン用の棒、アルミホイル、コンロ、着火道具、火バサミ、うちわ			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動全般の指導を行う。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・職員からの説明後、活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に活動するため、火バサミを使う時やパンを焼く時には、必ず軍手を着用する。 ・帽子の着用や適度な水分補給など、熱中症や日射病への対策を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・火気を扱う際には、周囲の安全管理を行うなど、やけどには注意する。 ・手洗い、食器や食材の洗浄等、食中毒対策を徹底する。 ・暴風雨および落雷の恐れがある場合には、施設内に避難するなどの安全対策を講じる。 				
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・発酵に時間を要するため、生地をこねて、成形・焼き上げするまでの時間を使って、火起こしを行う。 ・翌朝の午前8時45分から、職員による後片付けの点検を行う。 ・荒天時代替プログラムとしては実施できない（当日キャンセル不可）。人数の変更やキャンセルが発生した場合は、3日前の午後5時まで連絡をすること。 				

活動名	キャンプファイヤー・スウェーデントーチ		自然・環境	—	
			キャリア教育	—	
概要	<p>キャンプファイヤーは、仲間と火を囲み、ゲームやダンス、出し物などを催して、楽しい交流の場としたり、仲間との思い出を静かに振り返ったりする場として活用することができます。</p> <p>薪を組んだダイナミックなファイヤーはもちろん、スウェーデントーチを用いればコンパクトで静かな語らいの場を演出することができます。</p>		コミュニケーション	◎	
			体力・運動	—	
			知的・文化	—	
			食育	—	
			荒天時	×	
時期	冬季間を除く	時間	1～1.5時間		
対象	どなたでも		人数	最大	100人
				1グループ	—
準備物品	利用者	活動に適した服装（キャンプファイヤーの場合は、火の粉が舞うため肌の露出がない、長袖・長ズボンが望ましい）、軍手、虫除けスプレー			
	団体	<u>キャンプファイヤー用の薪 3,500円 / 1セット</u> <u>スウェーデントーチ 1,000円 / 1セット（1グループあたり1セット）</u> 進行シナリオ、BGM			
	施設	営火台、トーチ、火バサミ、バケツ、防火用ホース、片付用スコップ、ほうき、着火道具、フォークダンス用のCD、CDラジカセ、マイク、延長コード、LED			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動前に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。※4名程度 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は、明るい時間に施設職員が立ち会いのもと、設営等の準備を行うとともに、安全な実施のための注意事項について説明を受ける。 ・キャンプファイヤーを設営する時や、火を扱う時には、必ず軍手を着用する。 ・トーチ棒への着火は、やけどの恐れがあるため、引率者が行う。 ・暗い場所で火を用いて行う活動のため、走らない・火に近付かないなどの安全面に関する事前指導を徹底する。 ・スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。 ・活動終了後には、引率者が消火を徹底する。 ・午後9時45分以降は、館内への出入りができなくなるので注意が必要である。 ・キャンプファイヤー実施時に、暴風雨および落雷など、安全を確保できない場合には、活動を実施できない（キャンドルの集いは荒天時にも実施可能である）。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝の午前8時45分から、職員による後片付けの点検を行う。 ・トーチ棒を燃やした場合には、1本あたり500円の支払いが必要である。 ・乾燥注意報等、一定条件で実施できない場合があります。 				

活動名	キャンドルの集い		自然・環境	—	
			キャリア教育	—	
概要	キャンドルの集いは、キャンドルを囲み、歌やレクリエーションなどを行くことで、仲間同士の親睦を深める活動です。ゆらめく炎の光が神秘的な雰囲気を作り出し、静かに自己と対話をする、日常ではなかなか体験することのない時間を演出してくれます。天候に左右されず行うことができ、明日への希望や勇気を育むことができるため、一日の活動の終わりにオススメです。		コミュニケーション	◎	
			体力・運動	—	
			知的・文化	○	
			食育	—	
			荒天時	○	
時期	通年	時間	1～1.5時間		
対象	どなたでも		人数	最大	100人
				1グループ	—
準備物品	利用者	活動に適した服装			
	団体	キャンドル用ろうそく大 50円/1本、キャンドル用ろうそく小 20円/1本 進行シナリオ、BGM			
	施設	燭台(大・小)、キャンドル台、着火道具、CDラジカセ、マイク、延長コード			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動前に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。※4名程度 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は、明るい時間に施設職員が立ち会いのもと、設営等の準備を行うとともに、安全な実施のための注意事項について説明を受ける。 ・暗い場所で火を用いて行う活動のため、走らない・火に近付かないなどの安全面に関する事前指導を徹底する。 ・活動終了後には、引率者が消火を徹底する。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・翌朝の午前8時45分から、職員による後片付けの点検を行う。 				



活 動 名	星空観察		自然・環境	◎
			キャリア教育	—
概 要	<p>ネイパル森は、市街地よりも標高が高く、周囲よりも明かりが少ないこともあり、満天の星空が観られる絶好のスポットです。</p> <p>施設で貸し出しを行っている星座早見盤や方位磁針を持参して、その季節に見える星座のことを学んだり、お持ちの双眼鏡や望遠鏡を使ってじっくり星空を観察したりすることで、夜の時間を思い出深いものにすることができますでしょう。</p>		コミュニケーション	—
			体力・運動	—
			知的・文化	◎
			食 育	—
			荒 天 時	×
時 期	通年	時 間	30分～1時間	
対 象	どなたでも		人 数	最 大 何人でも
				1グループ —
準 備 物 品	利用者	活動に適した服装（肌の露出がないものが望ましい）、ヘッドライト・懐中電灯		
	団 体	双眼鏡、望遠鏡		
	施 設	星座早見盤、方位磁針、LEDランタン		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動前に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 			
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は、明るい時間に活動場所の下見を行うなど、事前に危険箇所を把握する。 ・暗い場所で行う活動のため、走ったり、決められた場所以外には行ったりしないなどの安全面に関する事前指導を徹底する。 ・午後9時45分以降は、館内への出入りができなくなるので注意が必要である。 ・暴風雨（雪）および落雷など、安全を確保できない場合には、活動を実施できない。 			



活 動 名	森の仲間たち・ペン立て・森のフレーム		自然・環境	○
			キャリア教育	—
概 要	<p>施設周りで採集した、木の枝や木の実などを用いた創作活動です。材料をグルーガンで接着するだけの活動なので、幼児や小学校低学年の児童でも比較的取り組みやすいプログラムとなっています。</p> <p>簡単な活動に見えますが、作成する方の創造力や表現力によって作品の出来映えが大きく変わるので、奥の深い体験メニューとも言えるでしょう。</p>		コミュニケーション	—
			体力・運動	—
			知的・文化	◎
			食 育	—
			荒 天 時	○
時 期	通年	時 間	1～1.5時間	
対 象	どなたでも	人 数	最 大	70名
			1グループ	4～6名
準 備 物 品	利用者	軍手、持ち帰り用袋		
	団 体	<u>森の仲間たち材料 350 円／1人分</u> <u>ペン立て材料 500 円／1人分</u> <u>森のフレーム材料 350 円／1人分</u>		
	施 設	木の枝、木の実、グルーガン、ホワイトペン		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が 行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 			
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・グルーガンを使用する際には、やけどに注意する。 			



活 動 名	年輪クラフト・Myはし		自然・環境	○
			キャリア教育	—
概 要	<p>ネイパル森周辺の自然物を利用した創作活動です。</p> <p>年輪クラフトは、木のプレートに絵を描いて、水溶性のニスを塗り上げて仕上げる活動です。完成させたクラフトにひもを通して、鞆に取り付ければ、施設に宿泊した良い思い出の作品となるでしょう。</p> <p>Myはしは、紙やすりを使って、木材をきれいに仕上げる活動です。小学校高学年以上はカッターを用いて細工することもできます。</p>		コミュニケーション	—
			体力・運動	—
			知的・文化	◎
			食 育	—
			荒 天 時	○
時 期	通年	時 間	1～1.5時間	
対 象	どなたでも	人 数	最 大	70名
			1グループ	4～6名
準 備 物 品	利用者	汚れても良い服装（Myはしの場合、木の粉で汚れるため）		
	団 体	<u>年輪クラフト材料 350円／1人分</u> <u>Myはし材料 500円／1人分</u>		
	施 設	紙やすり、木工用ボンド、油性ペン、水性ニス		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 			
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・はさみを使う際には、ケガをしないように注意する。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・年輪クラフトを実施する場合、時間を有効に使うため、事前にデザインを考えておく。 			



活 動 名	森のストラップ・森のエコバック		自然・環境	◎	
			キャリア教育	—	
概 要	<p>森のストラップは、木材を紙やすりで磨いて年輪を美しくした後、イニシャルなどを書いたり、ウッドビーズを付けたりして、オリジナルの作品を作る活動です。</p> <p>森のエコバックは、無地のコットンバックに、ネイパル森周辺で採集した木の葉や木の枝にインクを付けて、スタンプすることで、きれいな模様を生み出していきます。</p>		コミュニケーション	—	
			体力・運動	—	
			知的・文化	◎	
			食 育	—	
			荒 天 時	○	
時 期	通年	時 間	ストラップ：1時間 エコバック：1.5時間		
対 象	ストラップ：小学校5年生以上 エコバック：どなたでも		人 数	最 大	70名
				1グループ	4～6名
準 備 物 品	利用者	森のストラップ：特になし 森のエコバック：汚れても良い服装（アクリル絵の具を使用するため）、軍手			
	団 体	<u>森のストラップ材料 350円／1人分</u> <u>森のエコバック材料 500円／1人分</u>			
	施 設	森のストラップ：ピンセット、スタンプ、スタンプ台 森のエコバック：アクリル絵の具、筆、パレット、筆洗い、新聞紙			
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 ・活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 				
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 ・活動の進行・指導を行う。 ・活動全般の安全管理を行う。 				
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・森のストラップについては、幼いお子様がビーズを口に入れないように注意する。 ・森のエコバックで、ネイパル周辺で葉を採集する際には、スズメバチ、毒毛虫、植物のトゲ、うるしなどに注意する。また、ヤブの中にはマムシがいる場合もあるため、不用意にヤブの中には入らない。 				
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・森のエコバックで採集した葉を用いる場合には、乾燥する時間を考えて、活動の計画を立てる。 ・アクリル絵の具を使用するため、衣服などにつかないように注意する。 				



活 動 名	陶芸・木工体験		自然・環境	—
			キャリア教育	—
概 要	<p>森町内で活躍される講師の指導のもとで行う創作活動で、手作りの喜びやぬくもりを味わうとともに、ものづくりの楽しさや奥の深さを体験することができます。</p> <p>なお、陶芸はペン立てとマグカップづくりの2種類から、木工体験は巣箱や道具箱などの3種類から、事前に希望する製作物を選んで活動することとなります。</p>		コミュニケーション	—
			体力・運動	—
			知的・文化	◎
			食 育	—
			荒 天 時	○
時 期	通年	時 間	陶 芸：1.5～2.5時間 木工体験：2～3時間	
対 象	小学校5年生以上【要相談】	人 数	最 大	陶 芸：30名 木工体験：50名
			1グループ	—
準 備 物 品	利用者	汚れても良い服装（粘土や木の粉で汚れるため）、エプロン（陶芸の場合）		
	団 体	陶 芸： <u>800円／1セット（講師料込）</u> 木工体験： <u>700～2,000円／1セット（講師料別）</u>		
	施 設	創作に必要な道具		
施設からのサポート	<ul style="list-style-type: none"> 活動開始時に活動の流れ、進行について説明する。 活動に必要な物品の準備・片付けについて説明する。 			
団体が行うこと	<ul style="list-style-type: none"> 職員の指示に従い、活動に必要な物品の準備・片付けを行う。 活動の進行・指導を行う。 活動全般の安全管理を行う。 			
安 全 管 理	<ul style="list-style-type: none"> 木工体験では、のこぎり等を使用して作業するため、ケガには注意する。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <u>荒天時の代替プログラムとしては、実施できない。</u> <u>木工体験は、下記の講師料が必要であり、団体（引率者）から講師に対して直接支払う。</u> <u>10～19名の場合：5,000円、20～50名の場合：10,000円</u> <u>陶芸体験は、体験料100円はネイパル森へ、講師料700円は講師に対して直接支払う。</u> 1団体につき、製作できる作品の種類は一種類となる。 作品の受け渡しは、次のとおりである。 陶 芸：作品を焼き上げるため、受け渡しまで日数が必要 （完成した作品は、後日、利用団体が受け取りに来る ※発送不可） 木工体験：活動終了後に持ち帰ることが可能 			